

蓮華つつじを増やすには

2017年6月7日 澤田 繁 著

高ボッチ高原(標高1650m)は、清水高原の東、松本平を挟んで対面する山で、登ると富士山・諏訪湖と言った南信地方が見える事と、尾根がなだらかで広い事で、職場行事などで何回か訪れた。気持ち良い芝と季節によっては芝の周りにところどころある蓮華つつじの塊りが一層気分を良くしてくれた。

背丈は50cmくらいの蓮華つつじがほとんどでこれ以上は成長しないのか思いました。清水高原にはやまつつじと共に蓮華つつじが見られる。数年前から手入れをして今年多くの花が咲いた場所(写真右)がホテルスカイランド下のテニスコートに行く坂道の横です、日をあてるように周りの草を切ったりしましたが、それでも50cmくらいのあとはあまり成長しません。



蓮華つつじは、どこまで高くなるのか?

以前に信濃三十三番札所の旅で訪れた事のある栗尾山満願寺に蓮華つつじの大きいのがあった事を思いだし再び行きました。標高870mの山寺の下の緩やかな斜面には、つつじが数多く植わっており“つつじ寺”としても知られており、その一角に蓮華つつじも多く育てられていました。

改めて自分の背丈を目安に計測した結果2m50cm(写真左)くらいでした。どのくらいの年数でここまで成長するかは、



分かりませんでしたが、古木の感じがしました。

写真右は、30cmくらいの蓮華つつじが20株ほど縦に並んでいます、上の方に2つの花、小さい株を移植して3年目、初めて花が咲きました。地道に増やす方法として、山の中を探せば小さい株は少しだけ見つけることができるので、探しては取って来て、日当たりが良い場所に植えて気長に待つことかなと思っています。

自分の家の方には10株以上育てています、毎年花が咲くのを楽しみにしていますが、いろいろな木を育てているので成長が遅いと思っています、そこで本道からすぐの側道沿いの日当たりの良い場所に、増殖場所を移しました。